

秋の叙勲

危険業務従事者叙勲

令和5年秋の叙勲受章者および危険業務従事者叙勲受章者が発表されました。心からお祝い申し上げます。

(※年齢は受章時を掲載)

<秋の叙勲>
瑞宝単光章
消防功労



佐々木茂義 さん
(81歳 小山田字鎌足)

元西木村消防団副分団長。昭和38年、西木村消防団に入団。平成11年から平成12年まで副分団長として活躍。消防の任務を深く認識し、地域住民の生命、財産を守るため消防団の育成強化、消防操法技術の向上に努められたほか、消防施設の維持整備に尽力されました。

<秋の叙勲>
瑞宝単光章
消防功労



羽根川専治 さん
(84歳 田沢字供養佛)

元田沢湖町消防団分団長。昭和40年、田沢湖町消防団に入団。平成7年から平成13年まで分団長として活躍。長きにわたる知識と経験は、消防諸般の業務に精通し、部下団員の指導育成にあたられたほか、地域の防火・防災のリーダーとして尽力されました。

<危険業務従事者叙勲>
瑞宝双光章
警察功労



草薙実 さん
(73歳 生保内字上堂田)

元警視庁警視。昭和44年3月、警視庁に巡査として採用されて以来、東京都成城警察署警視として平成21年4月に退職するまでの長きにわたり、あらゆる事件の捜査に従事されましたが、主に窃盗などの犯罪捜査に従事し、事件解決のために尽力されました。

<危険業務従事者叙勲>
瑞宝双光章
警察功労



荒木清吾 さん
(73歳 角館町七日町)

元埼玉県警部。昭和44年4月、埼玉県警に巡査として採用されて以来、埼玉県春日部警察署警部として平成23年3月に退職するまでの長きにわたり、強行盗犯などの捜査に従事。単身赴任していた荒木さんは、捜査本部が立ち上がり、捜査本部が立ち上がり、事件解決のために尽力されました。

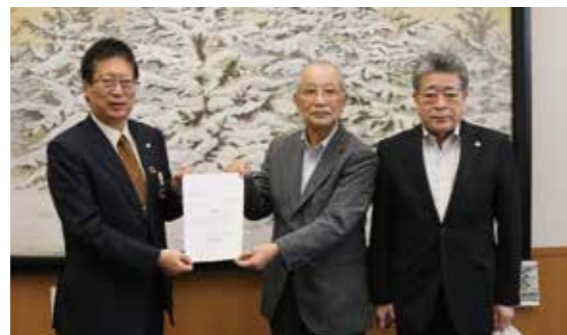
<危険業務従事者叙勲>
瑞宝単光章
警察功労



狐崎隆 さん
(74歳 角館町上菅沢)

元秋田県警部補。昭和48年4月、秋田県警に採用されて以来、大仙警察署警部補として平成22年3月に退職するまでの長きにわたり、特に高齢者を悪質商法や交通事故から守るため積極的なパトロールを行うなど、地域の治安維持や防犯活動に尽力されました。

角館感恩講から寄付金をいただきました



左から、須田教育長、加賀谷理事長、佐々木常務理事。

11月20日、一般財団法人角館感恩講(加賀谷宏一理事長)から、仙北市教育委員会へ育英奨学金事業に役立ててほしいと、寄付金をいただきました。

同法人は、明治31年に設立され、福祉団体への助成や障がいのある子どもたちの支援を行う放課後等デイサービス事業所の運営など、地域福祉の向上を目指した事業に取り組みられています。奨学金事業への寄付事業についても、昭和56年度から続けられています。

市役所西木庁舎で行われた贈呈式では、加賀谷理事長が「学生の皆さんに、不安なく進学や勉強に取り組んでほしい。これからも、できるだけ続けていきたい」と話し、須田教育長へ手渡されました。

善意ありがとうございます。

丸茂グループから企業版ふるさと納税による寄付金をいただきました

このたび、丸茂グループの株式会社丸茂組(本社：大仙市)および株式会社ミノウラ産業(本社：大仙市)から、企業版ふるさと納税による寄付をいただくこととなり、12月2日、丸茂グループの三浦尚代表から田口市長へ寄付金の目録が手渡されました。

この寄付金は、仙北市の「第2期自らのまちを自らが拓くまちづくり計画」に基づく事業に対して寄付されたもので、仙北市の観光宣伝事業で活用させていただきます。



丸茂グループの三浦代表から、田口市長へ目録が手渡されました。

のぼそろう！健康寿命、担おう！地域づくりを

第9回仙北市老人クラブ大会

11月22日、西木温泉ふれあいプラザクリオンを会場に、第9回仙北市老人クラブ大会が開催され、市内29単位クラブの会員や関係者など約140人が参加しました。

式典では、仙北市老人クラブ連合会の熊谷勇一郎会長が「世界では戦争、国内では特殊詐欺の報道がされ、住みにくい世の中にある。このような時代だからこそ、心と心を通じた仲間づくり、支えあい

が重要な社会になっている。高齢者には豊かな経験があり、その経験を社会参画につなげていく」と、あいさつ。引き続き、全国老連会長表彰、秋田県知事表彰、秋田県老連会長表彰が報告されたほか、市の老人クラブ育成・発展に貢献された6人を表彰しました。



表彰された会員の皆さん

受賞者は次のとおり (敬称略)

全国老連会長表彰

【優良老人クラブ】

▼西木町地区老連 楽寿会老人クラブ(田口みる子会長)

秋田県知事表彰

【育成功労者】

▼西木町地区老連 会長 伊東弘榮

秋田県老連会長表彰

【育成功労者】

▼田沢湖地区老連 前理事 坂本笑子

▼角館町地区老連 副会長 長黒澤良太郎

仙北市老人クラブ連合会 会長表彰

【老人クラブ育成功労者】

▼佐々木仁(田沢湖)

▼藤原方正(角館町)

▼西宮久子(西木町)

【老人クラブ育成従事者】

▼鈴木良幸(田沢湖)

▼門脇美智子(角館町)

▼齋藤栄子(西木町)

仙北市農山村体験推進協議会

デイスカバー農山漁村(むら)の宝

第10回記念賞受賞

農林水産省および内閣官房で選定している「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」(第10回選定)において、「仙北市農山村体験推進協議会」が第10回記念賞を受賞しました。

「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

同協議会は第3回選定で、特別賞となる「フレンドシップ賞」を受賞しています。選定後、平成30年には国家戦略特区を活用して、旅行業務取扱管理者資格の取得や地域限定旅行業の登録により任意団体から法人化し、地域協議会としてワンストップサービスの体制を構築したほか、コロナ禍においても独自の感染症ガイドラインを作成し、万全の態勢で積極的に受入してきました。

また、日本語と英語で制作したホームページで宿泊や体験情報を提供し、リクエスト型で予約手配を実施することで、国内外からの問い合わせ



12月15日、市役所田沢湖庁舎で田口市長、赤上副市長に受賞報告。左から、(一社)仙北市農山村体験推進協議会の伊藤事務局長、門脇副会長、田口市長、佐藤会長、阿部副会長、赤上副市長。

が増加し、ホームページ訪問者数が約5700件(平成30年度)から約4万4000件(令和4年度)に増加しました。

第10回となる今年は、過去に選定された優良事例の中から、選定後に著しい発展性がみられ、全国の模範となる事例を表彰する「第10回記念賞」という特別な賞(全国から1地区)が設けられました。前述したとおり同協議会は表彰年から継続し、さらに向上していることが高く評価され、今回の受賞となりました。

秋田県から推薦を受けて

茶谷十六さん

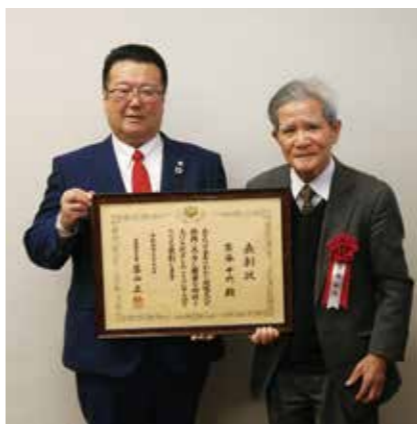
地域文化功労者

表彰

12月7日、茶谷十六さんが市役所田沢湖庁舎を訪れ、田口市長へ文部科学大臣の地域文化功労者表彰受賞を報告しました。この表彰は、地域の文化振興に功績があった個人や団体を表彰するもので、茶谷さんは芸術文化の分野で秋田県の推薦を受けて受賞となりました。

報告では、11月16日に文化庁がある京都市で行われた表彰式に出席したこと、29歳でわらび座に参画し民族芸術研究所を立ち上げ、国内はもとより韓国での取り組みを報告しました。

茶谷さんは「受賞もだが、これまでの活動が認められ、秋田県から推薦されたことがうれしい」と、感想を話しました。



秋田県芸術文化協会から

推薦を受けて

高橋キヌ子さん

秋田県文化功労者

表彰

11月1日、秋田県正庁で令和5年度秋田県文化功労者表彰式が行われ、仙北市から高橋キヌ子さんが表彰されました。この表彰は、文化の向上発展に多大な貢献をされた方を表彰するものです。

高橋さんは、佐藤貞子師から手踊りの指導を受け、全国を巡業して芸の修行に励み、現在は「高橋キヌ子社中」として、民俗芸能の普及と指導にあたられています。この表彰は「地域の皆さんの支えがあったおかげです。これからも民俗芸能を継承するためにも、指導にあたってきたい」と話しました。

令和元年には、指導する団体が日本郷土民謡協会主催の全国大会で内閣総理大臣賞を受賞するなど、これまでの活動が認められての表彰となりました。



令和5年度秋田県統計功労者表彰

統計に関して功績のある個人および団体を表彰し、統計への認識を深める目的で、11月22日に秋田県庁第二庁舎で令和5年度秋田県統計功労者表彰式が開催されました。

仙北市からは、毎月勤労統計調査に協力された事業所として、株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント 亀の井ホテル田沢湖が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

個人では、長年の統計調査における功績が認められ、石垣照子さん(角館町小勝田)、佐藤厚子さん(田沢湖角館東前郷)が秋田県知事表彰を受賞しました。また、統計教育功績者として、西明寺小学校の佐々木通校長が秋田県知事

荒川光晴さん

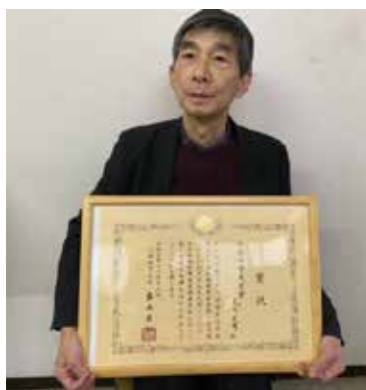
文部科学大臣賞

全日本視覚障害者囲碁大会

11月11日と12日、石川県金沢市で行われた「いしかわ百万石文化祭2023・全日本視覚障害者囲碁大会」で、荒川光晴さんが見事優勝し文部科学大臣賞を受賞しました。

この大会は、いしかわ百万石文化祭2023の一環として「アジア囲碁の祭典」と併催での開催となり、台湾から4人の選手が加わり全盲や弱視の方、総勢16人が参加しました。

2日間の激戦の末に優勝した荒川さんですが、決勝戦の対局を振り返り「中盤で打ち込まれた時は、相手との壁を感じた。勝てたのはラッキーだったと思う」と話しました。荒川さんはこのほか、2023年度視覚障害者囲碁大会でも優勝を収めています。



鈴木稔さん

団体育成功労者

自立更生等表彰式

11月14日、秋田県庁正庁で行われた「令和5年度秋田県身体障害者自立更生等表彰式」で、鈴木稔さんが秋田県知事から団体育成功労者表彰を受賞しました。

鈴木さんは、平成21年に仙北市身体障害者協会へ入会し、平成23年度から令和3年度まで仙北市身体障害者協会角館支部の副会長として活躍され、現在は仙北市身体障害者協会の監事として活動されています。自ら各種事業や行事へ積極的に参加するなど、障がいのある方の社会参加および交流促進に尽力されたことが認められて、今回の受賞となりました。



田口穂乃花さん

文部科学大臣・総務大臣賞受賞



公益財団法人明るい選挙推進協会などが主催する令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクールにおいて、田口穂乃花さん(角館高校3年)が「文部科学大臣・総務大臣賞」を受賞しました。

田口さんの作品は、仙北市と秋田県における審査を経て、中央審査(全国)に推薦され、同賞に選ばれました。

田口さんは「明るいイメージとなるように暖色を使用しました。ポスターを見て同年代の方に、選挙に参加できる喜びを感じてほしい」と話しました。

統計に関する功績のある個人および団体を表彰し、統計への認識を深める目的で、11月22日に秋田県庁第二庁舎で令和5年度秋田県統計功労者表彰式が開催されました。

仙北市からは、毎月勤労統計調査に協力された事業所として、株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント 亀の井ホテル田沢湖が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

個人では、長年の統計調査における功績が認められ、石垣照子さん(角館町小勝田)、佐藤厚子さん(田沢湖角館東前郷)が秋田県知事表彰を受賞しました。また、統計教育功績者として、西明寺小学校の佐々木通校長が秋田県知事



石垣照子さん



船山実倫さん



佐々木通さん



佐藤厚子さん



(百寿) おめでとうございます

扇田タカさん

12月1日、扇田タカさん（西木町上桧木内）が100歳の誕生日を迎えられ、お祝いが贈られました。



力強い演奏の「長信田太鼓」。

仙北市障がい者ふれあい芸能文化発表会

12月2日、角館交流センターで仙北市障がい者ふれあい芸能文化発表会が開催されました。

当日は、障がい者・障がい児の作品展示コーナーや歌や踊りなどのステージ発表が行われました。

長信田の森診療クリニックによる「長信田太鼓」では、不登校・ひきこもりという大きな挫折を経験した方たちが太鼓の演奏を披露。仲間とともに自分の足で前へ進もうとする力強い太鼓の演奏に、会場から大きな拍手が送られていました。

障がいの有無にかかわらず、皆さんが地域の中で安心して暮らせるような社会づくりを目指しています。



お気に入りの1本を品定めする様子。

まぼろしの田沢ながいもまつり

11月25日、市立田沢湖病院駐車場で、仙北市商工会が主催する「まぼろしの田沢ながいもまつり」が行われ、準備した400本が1時間ほどで完売しました。

この「田沢ながいも」は、田沢地域で栽培されている長芋で、生産量が少なく手に入りにくいことから、「まぼろしの田沢ながいも」と呼ばれています。

当日は、田沢地域運営体「荷葉」と生産者のブースが設けられ、会場で事前に配布された購入予約券を持ったお客さんが、大きさや太さの違いの中から、お気に入りの長芋を選んでいる様子が見られました。



左から佐藤さん夫妻と国家主席。



懇談する清家さん（左）と国家主席（右）。

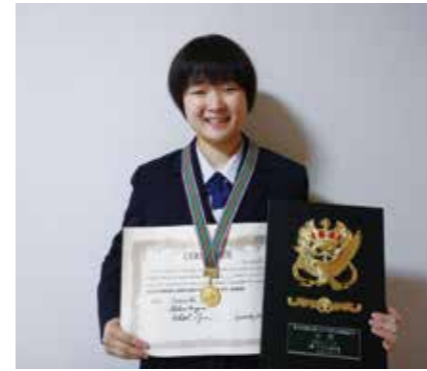
ベトナムのボー・バン・トゥオン 国家主席

招きを受けて迎賓館で再会

農家民宿「一の重」の佐藤重光さん、郁子さん夫妻と、わらび座の清家久美子さんは、11月29日にベトナムの新任国家主席ボー・バン・トゥオン氏の招きにより、迎賓館で懇談しました。

トゥオン国家主席は、2011年に外務省事業 JENESYS Programme（ジエネシスプログラム）で、1泊2日の日程で仙北市を訪問していますが、国家主席の強い希望により、当時劇団わらび座で踊り体験を担当した清家さん、宿泊先となった農家民宿の佐藤さん夫妻が招待されたものです。

国家主席からは「佐藤さん家族とお酒を酌み交わしたことが一番の思い出」、「見送りの時の清家さんの涙が忘れられない」とのお言葉をいただき、佐藤さんは市のパンフレットを渡し「また来ていただきたい」と、国家主席にお伝えしたそうです。



小原理子さんが金賞受賞

11月19日、第39回全日本ECC中学生英語暗誦大会全国大会が、大阪市の松下IMPホールで開催され、本市（ECC武家屋敷通り教室）から出場した小原理子さん（神代中学校2年）が会場、金賞を受賞しました。

受賞した小原さんは、「出場できたことに感謝し、楽しんで発表することができました。この気持ちを忘れずにこれからも頑張りたいです」と話しました。

小原さんには、金賞の賞状と盾メダルが贈られました。

第39回全日本ECC
中学生英語暗誦大会
全国大会

小学生インドアソフトテニス選手権大会 澤山・加藤ペア東北大会出場



左から澤山心咲さん、加藤千尋さん、江橋楓さん、小原妃生さん、武藤小太郎さん、伊藤篤希さん。

12月3日、第21回秋田県小学生インドアソフトテニス選手権大会兼令和5年度東北小学生インドアソフトテニス大会秋田県予選大会が、ニプロハチ公ドーム（大館市）で開催されました。

この大会の女子1部に出場した澤山心咲さん（仙北市ジュニア・西明寺小6年）、加藤千尋さん（仙北スボ少・太田東小6年）ペアが5位となり、2月10日に仙台市で開催される東北小学生インドア大会に秋田県代表として出場が決まりました。

また、女子2部に出場した江橋楓さん（仙北市ジュニア・西明寺小4年）、小原妃生さん（大曲ジュニア・大川西根小4年）ペアが第1位に、男子2部に出場した武藤小太郎さん（仙北市ジュニア・神代小4年）、伊藤篤希（南外神岡ジュニア・南外小4年）ペアが第3位の成績を収めました。

観光大使・西木正明氏 心よりご冥福をお祈り申し上げます



平成30年7月21日撮影、さががけ文庫新刊「複眼流」出版記念「西木正明さんを囲む集い」。

西木町出身の直木賞作家で、平成26年4月21日より仙北市観光大使を務めてくださった西木正明氏が、12月5日にご逝去されました。

仙北市のみならず秋田県内の観光・文化振興にご尽力いただきました。これまでの活動に御礼を申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

いろいろなかたちの愛を歌と朗読で としょかんコンサート あなたはそこに

11月24日、田沢湖図書館で「としょかんコンサート あなたはそこに」が開催されました。

コンサートは倉持千恵子さんのピアノ演奏「献呈」からスタートし、加藤真弓さんのクララ・シューマンとヨハネス・ブラームスの「友情の書簡」朗読へと続きました。安藤満里さんの朗読「あなたはそこに」（谷川俊太郎）では、大人の友情が静かに語られました。深い友情、兄弟愛、悲しい結末の愛、それぞれが歌と朗読で披露されました。

最後は加藤さんの歌、安藤さんのクラリネット、倉持さんのピアノで「虹の彼方に」が披露され、会場の全員が聞き入り、大きな拍手が巻き起こりました。観客は「はじめて聞きに来たが、素晴らしい。来年の開催も楽しみにしている」と、感想を話しました。



左から加藤真弓さん、安藤満里さん、倉持千恵子さん。